様式４　　　　　湯川記念財団「望月基金」報告書

|  |  |
| --- | --- |
| 申請者氏名 | 増田　啓介 |
| 論文名 | Coherence effect in multiband superconductors:  A suggestion of an experiment to determine the correct symmetry of the order parameter | | |
| 国際会議名 | International Conference on Strongly Correlated Electron  Systems (SCES 2010) | | |
| 開催地 | Santa Fe, New Mexico, USA | | |
| 参加期日 | 2010/06/27～2010/07/02 | | |
| 参加目的：  会議に参加する他の研究者に自らの研究成果を大いにアピールすること、また普段の研究生活で接する機会が少ない実験家と議論や意見交換を行うことを目的として会議に臨んだ。 | | | |
| 会議の状況：  会議は口頭講演とポスターセッションに分かれていたが、いずれのセッションでも発表後に活発な質疑応答が行われていた。また、各セッションの間の休憩時間や朝食の時間などにも多くの参加者が議論や意見交換を熱心に行っていた点が印象的であった。 | | | |
| 成果概要：  本発表において、私は鉄系高温超伝導体におけるペアリング対称性の決定実験を理論的に提案した。私のポスター発表を通じ、私と同じく鉄系超伝導体に関し理論研究を行っている研究者やこの物質のNMR測定を行っている実験家と大いに議論、意見交換を行うことができた。また、鉄系超伝導体に関するポスター発表を行っていた他の研究者や高温超伝導体研究に関して世界的に著名な研究者等に自らの既発表論文を渡し、研究成果をアピールすることもできた。一方、英語での発表は予想していた以上に難しく、質問対応なども含めスキルを上げていかねばならぬことを痛感した。今回の会議で学んだことを生かし、今後の研究に邁進していきたい。  最後になりましたが、援助をして頂いた湯川記念財団「望月基金」と運営委員会の諸先生方に感謝の意を表したいと思います。 | | | |